

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立飯田小学校運営協議会長

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・ 運営方針や児童に身に付けさせたい能力の方向について、学校からの説明をもとに、基本的な考えを共有し熟議することができた。
- ・ キャリア教育の推進のためには、世代を超えた様々な人達との関わりが大切であることについて、意見交換し、理解を深めることができた。
- ・ 色々な場面で児童とふれあい、児童の様子を見る機会を増やしていくことで、児童や学校の実態を深く理解し、よりよい学校運営の支援につなげていくことについて、考えを共有することができた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・ 安全、安心、居場所、笑顔、学習を充実させる事が実現できる支援について熟議を進めることができた。
- ・ 教職員から挙げた、具体的な支援（地域探検、水泳補助、カッター彫刻刀扱い補助、ミシンの使い方、ホットボンド、就学時検診時の学校案内ボラ等）やそのためにはどのような取り組みをするべきか、実施するにあたっての問題点等、一歩前進した熟議をすることができた。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・ 今後は、地域住民や保護者が行事等に参加する機会を少しずつ増やし、より多くの細かい事まで先生方と児童達の状況を把握して、学校教育目標の達成に向けて協力していきたい。
- ・ 教員だけでは対応しきれない課題を具体的に挙げていき、地域、家庭、学校で実際に協力ができる枠組みやシステムを考えて実行していきたい。
- ・ 学校支援のボランティアについて、実際に各方面へ働きかけたり、人材の発掘を行ったりし、できることから取り組んでいきたい。